

～予防接種に欠かせない情報です。必ずお読みください～

子宮頸がんワクチン予防接種をご希望の方へ

市では、平成 23 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日まで、法律に基づかない任意接種として子宮頸がんワクチン予防接種費用の約 9 割を助成していましたが、予防接種法が改正されたことにより、平成 25 年度より子宮頸がんワクチン予防接種については法律に基づく定期接種として実施しています。

子宮頸がん予防ワクチンの接種は強制ではありません。ワクチンの有効性、リスク等について、十分に理解した上で、接種を受けるかどうか判断ください。

【子宮頸がん予防について】

子宮頸がんは、日本では年間約 15,000 人の女性が発症していると報告されており、近年では 20～30 歳代で増加傾向にあります。この病気は、発がん性のある(高リスク型)ヒトパピローマウイルス (HPV) の持続的な感染が原因となって発症します。このウイルスに感染すること自体は特別なことではなく、性交経験がある女性であれば誰でも感染可能性があります。HPV に感染したとしても初期段階では自覚症状がほとんどないため、しばしば発見が遅れてしまいます。HPV に感染してもほとんどの場合、ウイルスは自然に排除されてしまいますが、ウイルスが排除されずに長期間感染が続く場合があり、ごく一部のケースで数年から数十年かけて前がん病変の状態を経て子宮頸がんを発症します。

子宮頸がんワクチンは、子宮頸がんから 50～70%と最も多く検出される HPV16 型と 18 型に対する抗原を含んでおり、遺伝子工学の技術により生成されたウイルス様粒子を用いてあり、子宮頸がんを予防するためにつくられたワクチンです。しかし、ワクチンで予防できる高リスク型については HPV16 型と 18 型しか含んでいないため、16 型と 18 型以外の高リスク型 HPV の感染を予防することはできません。したがって、16 型と 18 型以外の高リスク型 HPV に起因する子宮頸がんをワクチンによって予防することはできないため、**定期的な子宮頸がん検診を受けることが必要です**。市では 20 歳以上の方を対象に 2 年に一度、無料クーポン券を送付し子宮頸がん検診を実施しています。20 歳を過ぎたら定期的に検診を受けることをお勧めします。

【接種方法】

1 対象者

接種日現在、北広島市に住民登録があり、小学校 6 年生から高校 1 年生相当年齢の女性
※標準的な接種期間は中学校 1 年生～高校 1 年生相当年齢

2 費用 無料

3 実施場所

予防接種委託医療機関(末尾をご覧ください)

4 接種の受け方

(1)指定医療機関へ予約

(2)持ち物

次のものを持参のうえ、体調の良いときに接種を受けてください。

・母子健康手帳(他の予防接種との間隔等の確認、接種の記録をします)

・予診票(市役所健康推進課または指定医療機関にあります)

・2回目、3回目の接種の方は接種済証(母子健康手帳に接種済印がある場合は不要)

5 接種回数

合計 3 回接種

【使用するワクチン】

接種できるワクチンは 2 種類あります。

どちらのワクチンも接種回数は合計 3 回ですが、接種間隔が異なります。

1. 組換え沈降 2 価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン(サーバリックス)を接種する場合

合計 3 回接種 初回接種から 1 ヶ月後に 2 回目、初回から 6 ヶ月後に 3 回目

(サーバリックスの詳細内容は別紙2をごらんください)

2. 組換え沈降 4 価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン(ガーダシル)を接種する場合

合計 3 回接種 初回接種から 2 ヶ月後に 2 回目、初回から 6 ヶ月後に 3 回目

(ガーダシルの詳細内容は別紙3をごらんください)

※2 つのワクチンを接種することはできません。同じワクチンで 3 回接種を受けてください。

どちらのワクチンを接種するかについては医師とよく相談し、効果と副反応について理解したうえで接種を受けてください。

【予防接種を受けることができない方】

1 明らかに発熱している方(37.5°Cを超える発熱)

2 重い急性疾患にかかっている方

3 子宮頸がんワクチンの成分または破傷風トキソイドによってアナフィラキシーをおこしたことがある方

(接種後 30 分以内に出現する呼吸困難や全身性のじんましんなどを伴う重いアレルギー反応)

4 その他、かかりつけの医師に予防接種を受けないほうがよいといわれた方

【予防接種を受ける前に医師とよく相談しなければならない方】

1 心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患、発育障害などの基礎疾患がある方

- 2 過去に予防接種で接種後 2 日以内に発熱、全身性発疹などのアレルギーを疑う症状のみられた方
- 3 過去にけいれん(ひきつけ)をおこしたことがある方
- 4 過去に免疫状態の異常を指摘されたことのある方または近親者に先天性免疫不全症の者がいる方
- 5 子宮頸がんワクチンの成分または破傷風トキソイドに対してアレルギーをおこすおそれのある方

【接種後の注意】

接種後に注射による痛みや心因性の反応等による失神があらわれることがあります。失神による転倒等を防止するため、注射後の移動の際には、保護者又は医療従事者が腕を持つなどして付き添い、接種後 30 分程度は体重を預けることのできる背もたれのあるソファに座るなどして、なるべく立ち上がらないように様子を見るようにしてください。

【副反応】

組換え沈降 2 価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン(サーバリックス)の副反応(ワクチン添付文書より)

1. 重大な副反応(頻度不明^{注1)})

ショック、アナフィラキシー、ギラン・バレー症候群(GBS)、急性散在性脳脊髄炎(ADEM)

2. その他の副反応

	10%以上	1～10%未満	0.1～1%未満	頻度不明 ^{注1)}
過敏症	癢痒	発疹、蕁麻疹		
局所症状(注射部位)	疼痛、発赤、腫脹	硬結	知覚異常	
消化器	胃腸症状(悪心、嘔吐、下痢、腹痛等)			
筋骨格	筋痛、関節痛			四肢痛
精神神経系	頭痛	めまい	感覚鈍麻(しびれ感)	失神・血管迷走神経反応 ^{注2)注3)}
肝臓				AST(GOT)、

				ALT(GPT)の上昇等
眼				ぶどう膜炎、角膜炎
その他	疲労	発熱(38度以上を含む)、上気道感染	全身脱力	リンパ節症

注 1) 自発報告又は海外のみで認められている副反応については頻度不明。

注 2) 血管迷走神経反応としてふらふら感、冷や汗、血圧低下、悪寒、気分不良、耳鳴り、徐脈、頻脈等の症状が発現する。

注 3) 失神・血管迷走神経反応は強直間代性運動を伴うことがある。

組換え沈降4価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン(ガーダシル)の副反応(ワクチン添付文書より)

1. 重大な副反応(頻度不明^{注1)})

過敏症反応(アナフィラキシー反応、アナフィラキシー様反応、気管支痙攣、蕁麻疹等)、ギラン・バレー症候群(GBS)、血小板減少性紫斑病、急性散在性脳脊髄炎(ADEM)

2. その他の副反応

	10%以上	1~10%未満	1%未満	頻度不明 ^{注1)}
全身症状		発熱		無力症、悪寒、疲労、倦怠感
局所症状(注射部位)	疼痛、紅斑、腫脹	そう痒感、出血、不快感	硬結	血腫
精神神経系		頭痛		失神(強直間代運動を伴うことがある)、浮動性めまい
筋・骨格系			四肢痛、筋骨格硬直	関節痛、筋肉痛

消化器			下痢、腹痛	嘔吐、悪心
血液				リンパ節症
感染症				蜂巣炎
臨床検査			白血球数増加	

注 1) 自発報告及び外国臨床試験でのみ認められた副反応。

【予防接種健康被害救済制度について】

定期の予防接種によって引き起こされた副反応により、医療機関での治療が必要になったり、生活に支障がでるような障害を残すなどの健康被害が生じた場合には、予防接種法に基づく補償を受けることができます。

健康被害の程度等に応じて、医療費、医療手当、障害児養育年金、障害年金、死亡一時金、葬祭料の区分があり、法律で定められた金額が支給されます。死亡一時金、葬祭料以外については、治療が終了する又は障害が治癒する期間まで支給されます。

ただし、その健康被害が予防接種によって引き起こされたものか、別の要因(予防接種をする前あるいは後に紛れ込んだ感染症あるいは別の原因等)によるものなのかの因果関係を、予防接種・感染症医療・法律等、各分野の専門家からなる国の審査会にて審議し、予防接種によるものと認定された場合に補償を受けることができます。

給付申請の必要が生じた場合には、診察した医師、保健所、健康推進課までご相談ください。

20歳を過ぎたら定期的に検診を

子宮頸がん予防ワクチンは、すべての発がん性ヒトパピローマウイルスの感染を防ぐものではありません。また、接種前に感染している発がん性ヒトパピローマウイルスを排除したり、発症している子宮頸がんや前がん病変(がんになる前の異常な細胞)の進行を遅らせたり、治療することはできません。子宮頸がんの早期発見のため、20歳を過ぎたら定期的に検診を受けましょう。

子宮頸がん予防ワクチン

予 防 接 種 委 託 医 療 機 関

医療機関名	住 所	電話番号
大曲こどもクリニック	北広島市大曲末広1丁目2-1	377-2366
大曲ファミリークリニック	北広島市大曲緑ヶ丘1丁目12-1	377-6621
川島内科クリニック	北広島市大曲中央2丁目2-24	377-2070
よしき内科消化器クリニック	北広島市大曲幸町3丁目4-4	370-3355
きたひろ内科呼吸器科	北広島市中央5丁目7-1	373-1100
北広島中央クリニック	北広島市中央1丁目2-7	373-3900
広葉クリニック	北広島市広葉町3丁目9	372-3900
高台内科クリニック	北広島市泉町1丁目2-6	372-1001
みよしレディースクリニック	北広島市栄町1丁目5-3	373-8500
輪厚三愛病院	北広島市輪厚704-16	377-3911
北広島緑ヶ丘内科	北広島市美沢2丁目1-9	376-8500